

# 議会広報広聴委員会記録

令和5年10月24日（火）  
9時00分～10時6分  
全員協議会室

- 【出席者】 三浦委員長、村武副委員長、  
肥後委員、村木委員、大谷委員、沖田委員、川上委員、小川委員、  
上野委員、川神委員
- 【議長団】 笹田議長
- 【事務局】 下間局長、村山書記、小寺主事

## 議題

### 1 第3回はまだ市民一日議会について

- (1) 反省点、検討事項等
- (2) その他

### 2 はまだ議会だよりVol. 71の編集について……………資料1

- (1) 校正作業

ページ	担当委員	記事
4-7	大谷委員 村木委員	トピックス、令和4年度決算
8-10	川上委員 肥後委員	個人一般質問（11名）
11-13	小川委員 上野委員	個人一般質問（6名） 委員会代表質問（2委員会）
14-16	沖田委員 川神委員	委員会活動レポート、 ぎかいポストに寄せられた意見、 あしがきほか

- (2) その他

### 3 その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[ 9 時 00 分 開議 ]

○三浦委員長

議会広報広聴委員会を始める。出席委員は10名で定足数に達している。本日の議題は配信のとおりその他含めて3点である。順次進めていく。

1 第3回はまだ市民一日議会について

(1) 反省点、検討事項等

○三浦委員長

先般行われたはまだ市民一日議会（以下、市民一日議会）では、委員の方々にご協力いただき感謝する。当日の進行も非常にスムーズだったかと思う。

反省点、検討事項を皆からいただく。一言ずつでも結構なので、振り返りをそれぞれいただきたい。

○川上委員

このたびの市民一日議会はスタート時点から和気あいあいとできた気がする。その中で小学生3人の方が出られた。チームで出るのは良いが、なかなかチームの答えは出てこなかったことを考えると、その辺も今後の課題かと思う。それ以外は良いと思う。

○肥後委員

事前説明のときに皆緊張されていたので、なるべくリラックスしてもらえるようにした。小学生3人組の参加は大変うれしく思ったが、答えを求められると少し難しいのかなと思ったので、その辺の配慮も必要かと思った。今後その辺も考えたい。全体的には、提案や思いを皆はつきり述べられていたので、5分では足りないと思うほどだった。

○小川委員

3回目ということで1回目、2回目に比べると非常にスムーズに進行されていた。3人で出られて、実際にはテーマが3人とも違っていた。大きな括りでは一致していたが、質問するほうもどの発言に対してどういう質問かを分かりやすくするのは、あの場では難しかったと感じる。3人で出ることには課題として検討する必要があるかと思った。

○上野委員

流れはスムーズで良かったと思う。ただ、一人欠席だったのはもったいない。ある知り合いも参加したかったが結局落選したので残念がっていた。1日、2日前なら何かできなかったかと感じた。全体としては聞いていて気持ち良かった。若い方の話も参考になった。

○村木委員

受付には私と大谷委員が一緒だったが、自分たちは案内役だということが外から見て分かるような、腕章などの用意があれば良かったと思った。

内容的にはとても参考になるもので、私自身も勉強になった。

#### ○大谷委員

重複するところは避けたいと思うが、壇上での発言の時間をどう捉えるか。所定時間を超えてしまったケースもあったし、逆に短いのもあった。今後どう捉えるかは確認しておいたほうが良いかとは思った。

#### ○川神委員

チームについて、私は別に取組としては面白いと評価している。しかしテーマは統一して、3人それぞれそのテーマに関する思いを話し、受け答えをするほうが、より有効かと感じている。

仮に複数名が急きょ出席できなかった場合、今回は抽選に漏れてしまった方がいるので、ある一定期間内で再抽選を行うというルールを持っていても良いかと思った。

時間については今回スムーズにいったと思う。人によってはあまりに熱心で、やり取り含めて予定時間をオーバーした。ルールはルールなので、その辺を厳密にするか柔軟にするかも少し考えれば良いと思う。

市民一日議会に対する認知度がまだまだ薄い。PR方法にさらにもう一工夫要る気がする。

#### ○沖田委員

今回3回目でおおむね良かったのではと思っている。ただ、やはり発言者の質問時間が議員と合わせて5分になっているが、逆に発言者の時間はきちんと確保してあげるといえることがあっても良い気はした。そうしないと、議員側の質疑内容が長すぎると発表者の発言時間が極めて短くなるケースも何件か見受けられたので、その辺の制度設計をもう少し見直すべきかと思った。

#### ○村武副委員長

当日は本当にスムーズに運べたと思う。今回3回目ということで傍聴者の人数が以前に比べると少なかったように感じた。当日に向けてのPRが少なかったかを感じた。

事前説明を肥後委員にやってもらったが、多分話だけでは発言者も分からなかった部分があると思う。私はサポートに入っていたのだが、例えば私が動いてここで発言するといったように、動きも交えたらどうかと感じた。

#### ○三浦委員長

最後に個人的な意見だが、やはりそれぞれ参加いただいた方の意見はそれぞれの視点で大変参考になるものだったと思う。あのような場を設けることで、特に学生は地域井戸端会に参加するよりも時間帯的なこともあるのかもしれないが、逆に多く参加してくれるというのは、一つの発言の場として市民一日議会の役割はあるのではと改めて感じた。個人的には4回目、5回目と継続して行ってはどうかという感想を持っており、各委員から出た指摘部分を改善しながら、次回開催に向けて今後の議会広報広聴委員会で検討が進んでいくと良い。気づいた点は各委員から出されたものと同じように思っているのでも、それに代えさせていただく。事務局から何かあるか。

#### ○村山書記

22日夕方に全議員にアンケートを送らせてもらっている。期限は10月末になっているので回答をいただき、それを基に11月20日の全員協議会にて議会としての対応を検討してもらいたい。

**○下間局長**

事務局内でも終わった後に気づいた点を箇条書き程度で出すよう伝え、今まとめているので、そういったことも次に参考にしてもらえたらと思う。委員が出された意見と同じようなことだったと思うが、次回に生かせることもたくさんあるので、そこも見てもらいたい。

**○三浦委員長**

そういったところを持ち寄りながら、また次回以降の当委員会にて取扱いをお願いできたらと思う。

**○川上委員**

11月20日時点の全員協議会でもう一度という話だったが、個人一般質問の締切りがそれまでにあるので、できたらもう少し早目が良いかと思う。まとめたものを全員協議会で初めて出すのではなく、少し手前に出してもらえれば。個人一般質問の中うたう方もいるだろう。

**○三浦委員長**

一応次回の全員協議会で、今後の議会としての取扱いを、各委員会で扱うのか、議員個人が自分の活動としてそれを追っていきたいのか、そのあたりを審議することになっているので。

**○川上委員**

今月末までにこれからのことを出すとか、意見を出す分があるので、その中に、これについては自分の個人一般質問で追い掛けていきたいとか、または委員会に受けてほしいとか、そういうことも書いてもらえれば非常に良いと思う。

**○三浦委員長**

ではアンケートを提出してもらうときに、それぞれの発言者の発言内容についてどう扱うべきかも併せて提出いただき、それをまとめたものを全員協議会前に各議員に配信するという流れで進めるということが良いか。どのように扱ったら良いか事前に意向を聞いておくのは、全員協議会のスムーズな進行にもつながると思うのでそのようお願いします。

**(2) その他**

**○三浦委員長**

そのほか、市民一日議会について皆から何かあるか。

( 「なし」という声あり )

**2 はまだ議会だよりVol. 71の編集について**

**(1) 校正作業**

○三浦委員長

はまだ議会だより（以下、議会だより）の校正作業をしていきたい。

○村山書記

（ 以下、資料を基に説明 ）

○三浦委員長

今配信されていた事務局の修正が入ったものの2ページ目は、議長団に2年間の振り返りと今後について総括、現状の報告をいただくようお願いしている。3ページ目が改選後の委員会構成、5ページ目「議案等の賛否の公開」の下に陳情が入るのか。

○村山書記

請願・陳情の件数が入って、空いたところにイラストが入ると思う。

○三浦委員長

まるよみは市民一日議会のお礼ということで、こちらで書いた記事を挿入予定である。それらを踏まえて、割当てどおり皆から修正点や気づいた点を発言してほしい。

（ 以下、校正作業 ）

(2) その他

○三浦委員長

そのほかあるか。

（ 「なし」という声あり ）

3 その他

○三浦委員長

皆から何かあるか。

（ 「なし」という声あり ）

議会広報広聴委員会をこのメンバーで進めるのは今日が最後となった。ご協力に感謝する。この2年間、先ほどの議会だよりでも振り返っているが、2年前に「議会をより身近に」というスローガンを掲げて活動してきた。コロナ禍ということもあり広聴活動をどのように進めるか、皆から知恵を出してもらいながら進めてこられたように思う。活動する中でまだ課題もたくさん出てきているので、こういったことを振り返りながら、より一層浜田市議会の広聴広聴活動がさらに良い形になっていくことを願うばかりである。

市民一日議会については、小川委員長時代に申し送りを受けてから3回にわたって実現できたことは大変うれしく思うし、マニフェスト大賞の中でも評価いただいたことも、活動を進めていく中で一つの励みにもなったように思う。

議会広報広聴委員会だけで広報広聴活動を進めていくのではなく、あくまでも議会全体にこういった活動を理解してもらおうよう働き掛けるのが、当委員会の役割だと思っている。今後こういった形で関わるか分からないが、期待して終わりにしたい。

本当に2年間、色々な活動をするに当たり、皆の協力なしには進めてこられなかつ

た。感謝を申し上げたい。

### ○村武副委員長

2年間副委員長を務めさせてもらった。副委員長という役割がしっかりできてきたかどうか分からないが、委員長の采配と委員皆の協力を得て無事2年間務めさせていただいたことに感謝する。

私自身は議員になって今までずっと議会広報広聴委員会に携わらせてもらった。その中で、議会だよりがさらにブラッシュアップしてきていると思っているし、市民意見の広聴についても随分進んできたと思っている。

議会広報広聴委員会は、議会の情報を発信する大切な役割だと思うので、今後私自身も頑張っていきたいと思うし、皆に協力いただけたらと思っている。

### ○川神委員

委員という前に議長団として一言お礼を言いたい。先ほど委員長が言ったように「議会をより身近に」ということで、この数年間いかに議会を市民に分かりやすく伝えていくか、市民の意見をどう受けとめていくのか、当委員会は議会の貴重なインターフェースになっていると思っていた。議会だよりも年々進化してきた。議会広報広聴委員会の方々の力の賜物だと思っている。

議長とも話したが、特に大きな進化は、広聴した意見をいかに議会に落とし込むか、それをどう追い掛けていって市民の貴重な意見の実現に向けていくか、その取組がこの数年間進化してきたと思っているし、本来の広聴活動のあるべき姿がここにあるような気がする。

次期委員会もあるが、市民の声を議会内でどういった角度で、どういった視点で全員で取り組むかに対して、さらに進化して市民と議会との距離がより近づくような議会になっていけば良いと議長とも話している。議長団として皆にお礼を申し上げたい。

### ○三浦委員長

議長団からも大変評価いただき、うれしい限りである。先ほど申し忘れていたが、委員会を進めるに当たり事務局にも大変サポートいただき感謝する。議会だよりがスムーズに発行できているのも皆のおかげだと思っている。また引き続きのサポートをお願いしておきたい。

次回委員会の日程は、11月1日に臨時会議が開かれるが、そのあたりの進め方について説明をお願いします。

### ○村山書記

11月1日の臨時会議で、新しい委員から正副委員長を決定する。1日自体はそこで終わりにはなるが、その次、11月24日に委員会を開催し、そこでぎかいポストのアンケート回収と、2月の議会だよりのレイアウトとスケジュール、記載内容と担当者の確定を考えている。

また、11月24日は議会運営委員会の終了後すぐに開催しようと思っているが、その辺は11月1日にまた相談させていただくことになるかと思うのでお願いします。

### ○三浦委員長

では、このメンバーでの引継ぎなどはもうない、以上で終わりか。

**○小寺主事**

11月6日の議会だよりV o 1. 70の最終校正を、11月1日に決定した新しい正副委員長と現正副委員長とで行っていただき、そこで引継ぎや意見交換などをしていただければと思っている。

**○三浦委員長**

了解した。そのほかないか。

( 「なし」という声あり )

では、以上で議会広報広聴委員会を終わる。

[ 10 時 6 分 閉議 ]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 三浦大紀